

山行報告書

作成: 2010年10月13日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	白山禅定道・指尾山(1418m) [白山]	目的[方法]	白山禅定道の紅葉
期間	2010年10月10(日)~11(月)	形態	日帰りハイキング
参加人数	2人		

行動記録:

◇10/10(日) 曇りのち雨、無風、21°C@岡崎

K. H宅(710) =0:30= K. M宅(740) =0:15= 豊田松平IC(755) =0:50= 美濃JCT(845) =0:25= 岐阜大和PA(910,912) =0:08= 白鳥IC(920) =1:40[大野市街経由]= 蕎麦「八助」(1100,1130) =0:02= サンプラザ勝山店(1132,1200) =0:33= 中の平避難小屋(1233)TSO 自然観察&きのこ採り 就寝(18:00)

◇10/11(月) 曇り時々晴れ、微風、14°C@市ノ瀬、18°C@慶松平

起床(3:00) TSO(340) =0:28= 暮見新橋(408) =0:24= 白峰(432) =0:18= 市ノ瀬P(450,530) =0:17= 白山禅定道口(547,552) =0:28= 白山禅定道登山口(620,628) =0:32= TP1[市ノ瀬 2.5km、殿ヶ池 5.6km、室堂 7.6km](700) =0:07= 六万山[1260m](707,714) =0:37= 指尾山[1418m]TP2[市ノ瀬 3.8km、殿ヶ池 4.3km、室堂 6.3km](751,806) =0:28= 剃刀窟(834) =1:00= 慶松平(934) =0:20= 観光新道分岐手前石畳[昼食](954,1040) =0:05= 観光新道分岐(1045,1048) =0:32= 砂防車道(1120) =0:18= 別当出合(1138,1150) =0:15= 市ノ瀬P(1205,1220) =0:15= 白峰温泉「白峰総湯」(1235,1353) =0:37= 福そば(1430,1500) =1:05= 白鳥IC(1605) =0:30= 美濃JCT(1635) =1:05= 豊田松平IC(1740) =0:17= K. M宅(1757) =0:43= K. H宅(1840)

概念図:



アプローチメモ:

- ◇ETC料金
 - ・豊田松平～白鳥[114.9km]: ¥3,550, 休割¥1,000
- ◇コンビニ&スーパー
 - ・サークルK勝山旭町店: 0779-87-2818
 - ・ファミリーマート勝山南: 0779-87-3030
 - ・勝山「サンプラザ»: 0779-87-2525
- ◇駐車場
 - ・市ノ瀬: 駐車場(無料)、水洗トイレあり、水あり、登山届BOXあり

日誌:

4時50分に市ノ瀬に到着、第1、第2とも満車、第3駐車場に誘導された。登山届を提出して別当出合への車道歩く。白山禅定堂口から山道に入る。はじめはなだらかな植林の中を行く。後半は斜面をジグザグに登り林道に出る。この林道を左(北)に行けば釈迦新道へと続く。今日は正面、白山禅定道に入る。初めてのコースにワクワクする。

苔むした石段が歴史を感じさせる。大きな樹木が多く明るい緑の空間が広がる樹林が続く。登山道の下草は良く刈り込まれ踏み跡も明瞭である。傾斜が緩まり行く手に明るさが増すとまもなく主尾根に合流する。六万山と反対方向に踏み跡があり、展望が開けるのかなと期待して進んだが、直ぐに踏み跡が薄くなり展望もなかった。

主尾根に上がったからは、アップダウンの少ない稜線歩きが続く。六万山は展望なし、指尾山からは雲の切れ間に白山釈迦岳が展望できた。この先は天井壁の上部を歩くことになるので心配していたが、ルートは天井壁の反対側(北側)に付けられており、岩稜を歩くことも高度感に晒されることもなく、安心して歩くことができた。一番注意がいるのは濡れた木道と梯子である。雨上がりとにかく良く滑る。それ以外は苔むした巨岩の間を縫ったり、痩せ尾根に不釣り合いな巨木を見上げたりで、なかなか変化に富んだ趣のある登山道である。紅葉はまだ疎らに見られる程度であった。紅葉前に枯れた葉が目立つのが残念だ。剃刀窟は巨岩の下の小さな隙間で、頭部の欠けた石仏が安置されていた。

尾根が広くなり笹原が広がる、笹原越しに白山釈迦岳から白山主脈への展望が望めるようになると慶松平だ。木道が整備されているが、慶松平を巡る遊歩道にはなっていない。直ぐに遊歩道は終わり、一旦少し降って石畳の坂を登るようになる。賑やかな話し声が聞こえてくる。程なく観光新道に合流する。

ここからは1時間ほどの急下降であっ気なく別当出合に着いてしまう。途中、登山道が少し崩落している箇所があるが、特に気を遣うような状況ではなかった。別当出合からシャトルバスに乗り僅か15分で市ノ瀬に戻る。

感想:

静かな白山を好まれる方にはお奨めのコースです。紅葉に彩られた頃、苔生した石畳の道をお楽しみ下さい。